

1. 件名：浜岡発電所 1号機及び 2号機トリチウム回収装置の配管接続誤りについて

2. 日時：令和 2 年 1 月 31 日 14 時 00 分～15 時 15 分

3. 場所：原子力規制庁 2 階会議室

4. 出席者：

原子力規制庁 原子力規制部 検査グループ 実用炉監視部門

吉野企画調査官、片岸主任原子力専門検査官、久光上級原子炉解析専門官、吉田主任監視指導官、中野主任監視指導官

検査グループ 専門検査部門

杉山主任原子力専門検査官

中部電力株式会社

浜岡原子力発電所 プラント運営部 放射線管理課 副長 他 5 名

5. 要旨

(1) 中部電力株式会社（以下「中部電力」という。）より、浜岡原子力発電所 1 号機及び 2 号機におけるトリチウム回収装置の配管接続誤り等について、主排気筒からのサンプルガスに含まれるトリチウムの測定値を見直す必要があること等について提出資料に基づき説明があった。

(2) 原子力規制庁より、資料の装置の構成等から考えてトリチウムの放出値の補正方法が妥当であること、影響を受けるダストモニタも評価すること、配管接続誤り前のデータが正しいこと、安全措置として実施した 1 号機換気空調系全停時の作業管理の考え方等を再検討し、再度説明するよう伝え、中部電力より了解した旨の回答があった。

6. 提出資料

- ・放射線業務従事者等報告書（平成 29 年度分及び平成 30 年度分）における一部記載誤りについて
- ・添付資料 1

以上